

# 豊中の未来を描こう！！

発行 2012年 3月

VOL. 65

ようやく  
少し暖かく  
なってきましたね。

豊中市議会議員  
無所属・未来派

か ん ば ら こ う い ち ろ う

## 神原 宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～



### 関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

#### ◆ 3月定例会は会派で代表質問を実施します！！ ◆

昨年から会派に所属していますので、3月定例会では個人質問は行えず、会派の代表議員が会派所属議員の意見を集約して質問(代表質問)を行います。会派でまとめた代表質問案の一部を紹介します。市の見解については、つながり通信4月号などで、ご報告する予定です！！

## 未来じよなかの代表質問案

#### ① 保険料のインセンティブ制度導入について

医療費抑制を目的に、国民健康保険や介護保険の被保険者で利用しない方に保険料の減額などのインセンティブ制度を導入してはどうか？

#### ② 診療報酬の不正請求・過誤請求のチェックについて

診療報酬の不正請求や請求ミス等を抑制、撲滅するため、チェック体制の厳格化と厳罰化が必要ではないか？

#### ③ ごみ収集・運搬業務作業員について

ごみ収集業務を民間業者には2人乗車を認めているのだから、市職員も2人体制で行うべきではないか？

#### ④ 技能職員の業務について

豊中市の技能職業務(用務員・調理員・自動車運転手など)に従事している正職員は何人いて、人件費はいくらにのぼっているのか？それらの業務を公務員が担う必要性はなく、民間委託を検討すべきではないか？

#### ⑤ 中学校給食について

中学校給食に対する教育委員会の検討、調査状況はどうなっているのか？教育委員会としての中学校給食に対する見解は？

#### ⑥ 補助金事業について

豊中市が行っている補助金事業はどれくらい存在し、トータル費用は？一度、市が行っている全ての補助金事業をゼロベースで見直す(仮称)豊中版補助金仕分けを実施してはどうか？

#### ⑦ 教育に関する学校、保護者、地域の役割や責務について

教育は学校だけでなく、家庭、地域とも連携、協力し、役割分担を行っていくべきですが、教育委員会は、学校で行われるべき(担うべき)こと、家庭で行われるべきこと、地域に担って頂きたいことについて、それぞれ具体的にどのように考えているのか？

#### ⑧ 市有施設内の職員組合事務所のあり方について

市長は、市庁舎等に同居している職員組合の事務所の使用料を全額免除としているが、その理由は？免除を止め、使用料を徴収すべきでは？市民も多数利用する市役所食堂の掲示板に職員組合の掲示物を掲載することは問題ないのか？



# ◆ 豊中市伊丹市クリーンランド議会予算等審議報告 ～現状や課題を徹底追及～ ◆

市民が排出するごみは、**豊中市伊丹市クリーンランド**に運ばれ処理されています。クリーンランドの事業運営には、豊中市と伊丹市両市の負担金が活用されているため、事業に関する 予算等の審議は、**豊中市伊丹市クリーンランド議会**で行われています。クリーンランド議会は、豊中市議会から7人、伊丹市議会から6人の議員から構成され、今年度、私自身初めてクリーンランド議会議員に選出されました。先月の来年度予算審議で、いくつかの問題提起と改善策の提案、要望をしました。

## ① 余熱利用施設の収支赤字について ～毎年約1億円の赤字！！～

余熱利用施設とは、施設内の温水プールやエレベーターなどに活用している**クリーンスポーツランド**のことです。この余熱利用施設は開設以来、収支赤字を続け、累積赤字は平成22年度末で11億6600万円！！来年度も約**9200万円**の収支赤字を見込んでいます。一方で、余熱を売電すると約**900万円**の収益が見込まれます。

### (神原の主張)

収支赤字を続け、改善の見込みの無い**余熱利用施設を廃止**し、税金の浪費を止めるべきです。一方で、ごみ処理施設(迷惑施設)に対する地元還元が必要なのであれば、事業廃止により得られる約1億円の事業経費の一部を活用し、近隣住民のニーズに沿った還元施策を講じるべきです。

## ② リサイクルの現状と課題について ～結局燃やされる多くのプラスチック！！～

今年の4月から豊中市では、プラスチック製容器包装を、全市的に分別収集することになります。しかし現状では、分別排出されたプラスチック製容器包装のリサイクル率は約**5割**、残りのほとんどは、焼却処理されています。しかも、再製品化されたものが、どれくらい市場で再利用されているのか実態把握も全くされていません。

### (神原の主張)

市民の分別手間やリサイクルの技術的問題、経済面、環境面など総合的に考慮し、排出されたごみを熱処理して、エネルギーとして回収する**サーマルリサイクル**への政策転換を検討すべきではないかと思えます。

## ③ 東日本大震災の災害廃棄物について ～安易な判断は無責任！！～

クリーンランドには、放射性物質に関する専門的知識をもつ職員がおらず、そのため、国や大阪府が、放射性物質の混入する災害廃棄物の焼却処理に関する基準や、運転と整備作業に伴う安全衛生面の基準等が明確にならない限り受け入れについて判断ができない。クリーンランドとしては、放射性物質を含む災害廃棄物の受け入れについて、焼却処理技術のみならず生活環境への影響等について、国・府による市民への十分な説明が必要と考えている。

### (神原の見解)

クリーンランドの見解は至極当然です。クリーンランドが第一に考えるべきは、現在の焼却施設を新焼却施設が建設される平成27年度末まで問題なく持続的に運転させ、豊中、伊丹の両市民が日々の生活で排出する廃棄物を適切処理することです。また、災害廃棄物の受け入れをしないことが被災地の復興支援を妨げているという批判を受けるかもしれませんが、クリーンランドとして、国、府からの明確な説明がない状況で、無責任な判断で、災害廃棄物を受け入れることは避けるべきと考えます。

## ④ クリーンランドの人員体制について ～直営業務と民間業務の役割分担を！！～

クリーンランドは、平成28年度の新ごみ処理施設の稼働に合わせて、組織・機構改革を実行し、必要となる職員数に向けた**人員削減(現行より約20名の減)**を進めるそうです。その際、定型的かつ補助的業務について、委託化を検討していくことに問題はないとの見解を示しています。

### (神原の主張)

「ごみの焼却業務も民間委託を求めるべきではないか」と市民からご意見を頂いています。実際に、ごみの焼却業務を担える民間事業者はあります。

当然のことながら安全で、持続可能な事業運営が絶対条件ですが、ごみの焼却業務をはじめ全ての事業、業務において、効率的、効果的な事業手法について、官民を問わない役割分担を調査、研究するべきです。

皆さまのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

メールアドレス

young\_spiritjp@yahoo.co.jp

## 発行元 前向きひろば ～Positive Square～

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2階  
TEL&FAX:06-6854-5664

平日(祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。

young\_spiritjp@yahoo.co.jp

http://www.geocities.jp/positive\_square/

「つながり日記」毎日HPで更新中！！

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。



## 前向きひろば 神原宏一郎 事務所

